

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: IQ SCORE



平成 24 年 8 月 8 日

COLOR: TEAL / SILVER / CINNAMON

COVER STOCK: PFT(Progressive Friction Technology) PEARL REACTIVE

RG : 2.48(MED/15P) ΔRG: 0.050(MED/15P)

FACTORYFINISH: 1500 - GRIT POLISH

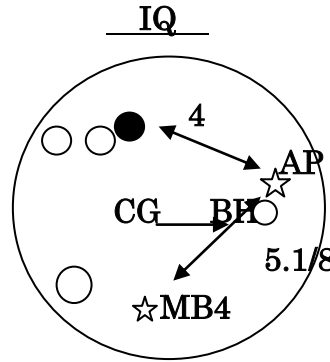
TRACKFLAREPOTENTIAL : 5-6(HIGH)

BACK END: 18 LENGTH : 15 (1-20)

O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

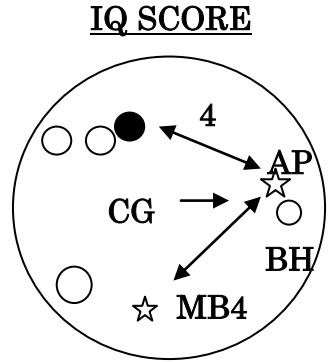
【MEDIUM DRY OIL 編】



CA52.5度/PSA2

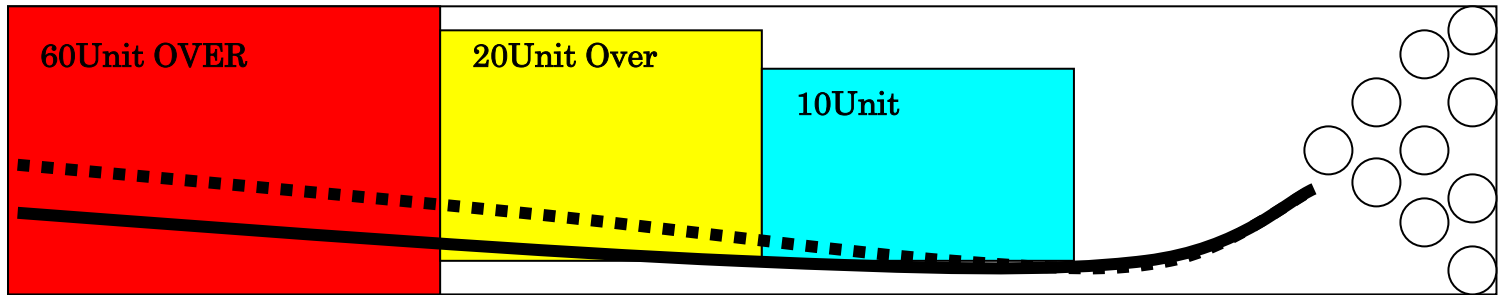
フル幅 最大 6 3/4 ・ 間隔 1/8

レイアウト例



CA52.5度/PSA2

最大 6 3/4 ・ 間隔 1/4



OF 15F SCORE 35F IQ 40F

比較品ライン

【レーン状況】 ツインスターでのドレッシング後、手前のオイルをスプレーで増量。バックエンドは手拭きのクリーニングを行っています。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

IQシリーズからシェルを“PFT”をベースにした事で、レーン中間でも滑る事が無く、適度な摩擦が得られ、切れ過ぎず曲がらな過ぎずの程よいバックエンドリアクションが定番になっています。スコアメイクを重視する方には最適な製品で、プロの間でも一番人気のシリーズです。

【ここがポイント】

最近のレーンコンディショニング事情では、皆さんが望んでいる“走って・切れる”製品では対応が難しいレーンも多く存在し、特に試合では中盤以降にはIQシリーズは欠かせないボールと言っても過言では無いでしょう。トーナメントプロの持参するボールラインナップにも必ず入ってますね。上にも書きましたが、切れ過ぎず・曲がり過ぎずがとてもアジャストし易いのです。IQスコアはその中でもバックエンドを強調し、比重の重いセントリピタルの強い転がりと力強い曲がりの継続性が高いので最高です。



発売予定：平成 24 年 11 月中旬 希望小売価格 ¥45.150 円 (予定)

石原 章夫プロ 【(株)ハイ・スポーツ専属プロボウラー】 テスト協力センター：本八幡ハタ BC

